

有限会社大興

## 2021 年度 環境経営レポート

(対象期間 2021 年1月1日～ 2021 年12月31日)



作成日： 2022年3月7日

# 目 次

項 目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	5
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	6
主な環境負荷の実績	7
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価	8・9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	10
緊急事態対応訓練	10
代表者による全体の評価と見直し・指示	10
これまでの環境活動の紹介	10

## □ごあいさつ

近年、養殖漁業の拡大に伴い、養殖向け水産飼料の増産が不可欠となっております。これまで廃棄物として処理されてきた「魚あら」を飼料原料として有効利用し、「廃棄物を減らし、資源を有効活用」を合言葉に、持続可能な高循環型社会の構築と地域の子供たちに向けての「お魚出前授業」や「魚食育活動」を通じて、地域社会に貢献する企業を目指しております。

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

当社は『飼料用魚介類の卸売販売業』を本業とし、食品の加工・調理過程で排出される魚あらを安全な飼料肥料の原料として利活用する、という食品リサイクルの流通を支え、魚あらしサイクルの普及に努め、持続可能な循環型社会の形成に自主的・積極的に取り組みます。

### <環境保全への行動指針>

1. 次の事項について環境目標・活動計画を定め、継続的な改善に努めます。
  - ① 二酸化炭素排出量の削減に努めます
  - ② 廃棄物の削減及び再資源化を推進します
  - ③ 電気・水使用量の削減に努めます
  - ④ 食品リサイクル率の向上に貢献します
2. 関連する環境関連法規制を順守します。
3. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：2015年10月1日

改定日：2020年11月1日

代表取締役 **林 靖晃**



## □組織の概要

更新日：2022年3月1日

(1) 名称及び代表者名

有限会社大興

代表取締役社長 林 靖晃

(2) 所在地

本 社 〒547-0006 大阪府大阪市平野区加美正覚寺3丁目1番9号

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 林 靖晃

担当者 川村 順子

(4) 事業内容

飼料用魚介類の卸売販売業

(5) 事業の規模

法人設立 2004年2月

資本金 600 万円

売上高 94.7 百万円 (2021年度)

	本社	倉庫
従業員	2 名	7 名
延べ床面積	32 m <sup>2</sup>	106.8 m <sup>2</sup>

受託した一般廃棄物の処理量

収集運搬量	4,414 t (内 飼料原料として有価買取分)	4,414 t
中間処理量	0 t	うち再資源化量 0 t
最終処分量	0 t	
中間処理後の産廃の処分量	0 t	うち再資源化量 0 t

車種	台数	備 考
3 tトラック	1 台	
4 tトラック	5 台	
乗用車 (ハイブリッド)	1 台	
フォークリフト(電気)	2 台	加美北倉庫、泉佐野の現場で使用
フォークリフト(ガソリン)	2 台	大阪市中央市場及び大阪市内の取引先現場で使用
合計	11 台	

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 有限会社大興

対象事業所： 本社 〒547-0006 大阪府大阪市平野区加美正覚寺3-1-9  
倉庫 〒547-0001 大阪府大阪市平野区加美北5-7-21

活動： 飼料用魚介類の卸売販売業

## □事業の紹介

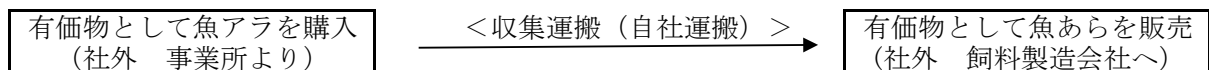
ホームページ： <http://www.daikou-sakana.net>  
市場や水産会社・食品工場等の幅広い業種より、飼料・肥料用魚介類を仕入れ、飼肥料製造会社へ卸売販売、リサイクルを推進。また魚食普及の為の食育活動にも力を入れております。

## □許可の内容

### 一般廃棄物収集運搬業許可の内容

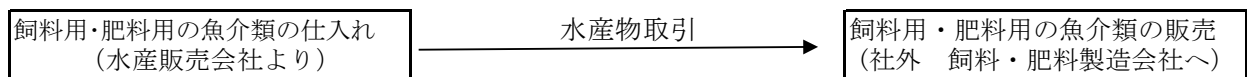
種類	発行者	許可番号	許可の年月日	許可の有効年月日	廃棄物の種類
一般廃棄物収集運搬業許可	豊中市	環減第30号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	動植物性残流渣物
一般廃棄物収集運搬業許可	茨木	第199号	令和4年4月1日	令和6年3月31日	動植物性残渣

### 廃棄物処理フロー



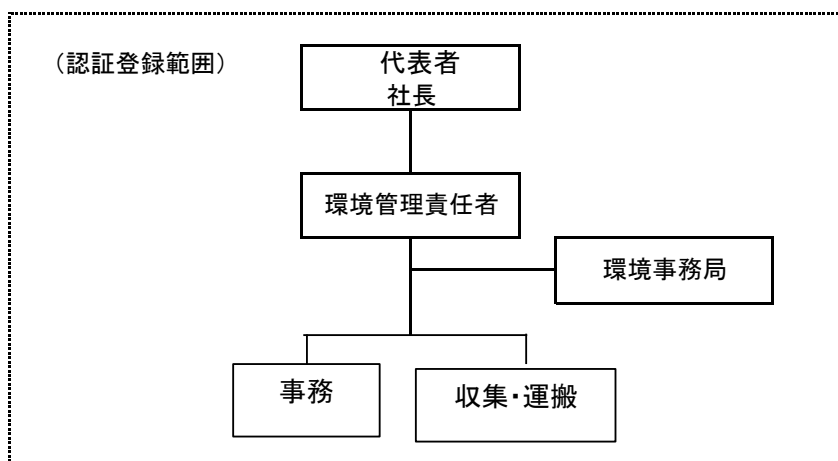
### 飼料用魚介類の卸売販売業の内容

#### 仕入・卸売販売フロー



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2017年9月17日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## □主な環境負荷の実績

項目	単位	2019年	2020年	2021年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	170,376	143,638	84,919
受託収集運搬量	トン	129	0	0
受託中間処理量	トン	0	0	0
受託最終処分量	トン	0	0	0
廃棄物排出量	トン	42	39	45
一般廃棄物排出量	トン	41.6	39	45
産業廃棄物排出量	トン	0	0	0
総排水量	m <sup>3</sup>	111	159	167

※CO2排出係数 0.351 kg-CO<sub>2</sub>/kWh (関西電力会社の2014年度実排出係数)

## □環境経営目標及びその実績

項目	年度	基準値	2021年		評価	2022年	2023年
		(基準年)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	777	769	11,718	×	11,601	11,483
	基準年度比	2018年	99%	1509%		99%	98%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO <sub>2</sub>	185,171	183,319	73,201	○	72,469	71,737
	基準年度比	2018年	99%	40%		99%	98%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO <sub>2</sub>	185,948	184,088	84,919		84,070	83,221
一般廃棄物の削減	kg	42	42	45	×	41	41
	基準年度比	2018年	99%	105%		98%	97%
産業廃棄物の削減	kg	200	198	115	○	196	194
	基準年度比	2016年	99%	58%		98%	97%
水道水の削減	m <sup>3</sup>	73	72	167	×	165	164
	基準年度比	2018年	99%	229%		99%	98%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						

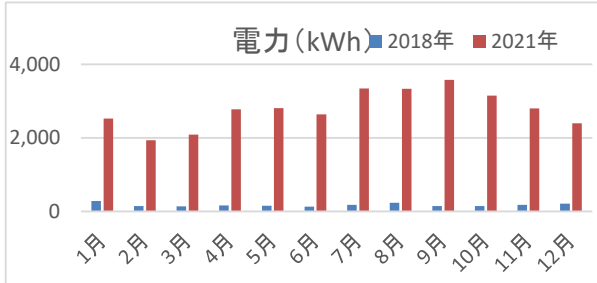
※二酸化炭素、水道水の2022年以降の削減目標については、基準年を2021年とする。

## □環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：○達成 ×未達成

活動：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	冷蔵庫の設置をして1年、新たな基準値設定の為、年間を通して数値把握した。示された基準値により、来期以降、冷蔵庫の節電に対する意識を向上させ、削減に努力する。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・不要時のパソコン電源OFF	○	
・新たな基準値設定の為、数値把握	○	



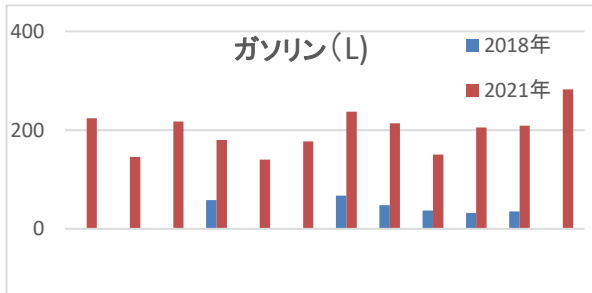
### 取組紹介欄

事務所内は人員が少ない為、出来るだけ服装等で温度調整し、冷暖房の使用を控える。部屋全体でなく、滞在している人間の周囲の気温調整を主に行っている。(電気ひざ掛け、温・送風機等)

冷蔵庫の設置と電動フォークリフトの稼働率アップにより、トラックの稼働率の低減(軽油使用量の大幅な削減)に貢献している。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	282	143	135	164	158	132	175	235	146	146	182	212
2021年	2,525	1,937	2,092	2,775	2,812	2,640	3,346	3,332	3,577	3,152	2,802	2,394

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	冷蔵庫設置による作業効率・ルート改変が功を奏し、燃料費の大幅削減、二酸化炭素排出量の大幅削減に成果を出す事が出来た。
・エコドライブの実施	○	
・効率的なルートで収集運搬	○	
・積載オーバーをしない	○	
・軽油の数量把握。新たな基準値設定。	○	



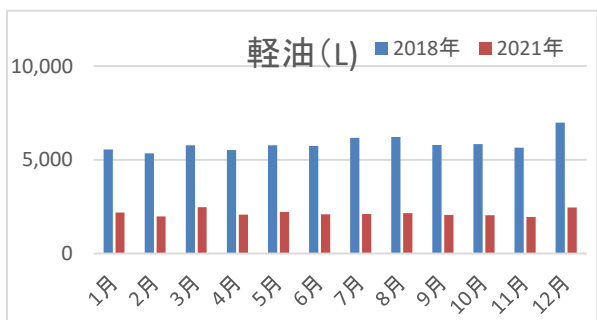
### 取組紹介欄

営業用車両はなるべく使用せず、電動自転車を導入したり、公共交通機関の利用に努めている。

営業車両減少(エブリィのリースを終了)。

作業効率化に伴い、ガソリンフォークリフトを設置した事が、ガソリン使用量増加の要因だが、軽油使用量を大幅に削減できた。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	0	0	0	58	0	0	67	48	37	32	35	0
2021年	224	146	217	180	140	177	237	214	150	205	209	283



### 取組紹介欄

各ドライバーが積載オーバー防止や効率的な回収ルートを意識する様に指導。お互いをカバーし合える体制を整える為、リーダー級のドライバー同士、ミーティングを行った。

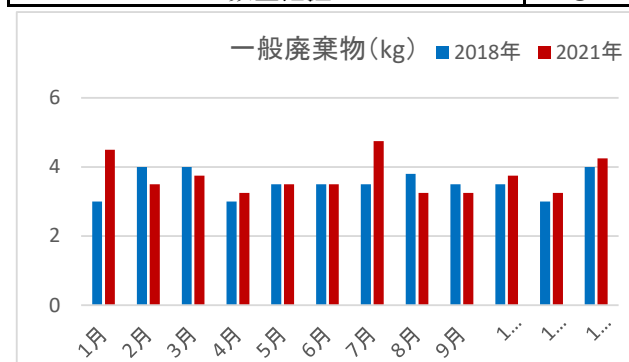
アドブルー(低燃費車)の入替を進め、燃料費削減に努める。営業車両減少(ハイエースのリースを終了)。

運輸方法の大幅な見直しにより、トラックの軽油消費の大幅削減に貢献。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	5,545	5,340	5,773	5,525	5,774	5,734	6,167	6,212	5,793	5,830	5,645	6,976
2021年	2,188	1,981	2,471	2,079	2,214	2,088	2,106	2,157	2,052	2,045	1,948	2,457



一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	1月と7月の大掃除以外は順調に推移しており、継続して発生の抑制に努める。
・分別の徹底	○	
・梱包材の再利用	○	
・数量把握	○	



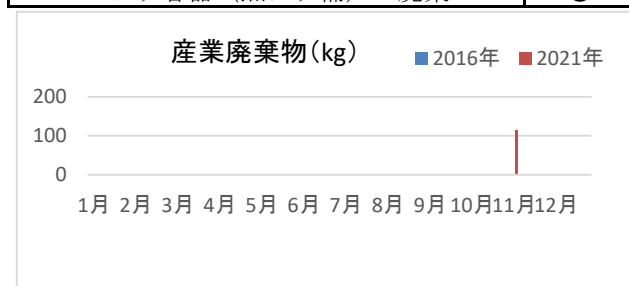
#### 取組紹介欄

使用済み封筒をゴミ袋として使用する等、リユースを心掛けています。

ゴミ分別への更なる意識づけの為、倉庫内のゴミ箱に分別用ラベルを貼付。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	3	4	4	3	4	4	4	4	4	4	3	4
2021年	5	4	4	3	4	4	5	3	3	4	3	4

産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	容器の経年劣化により、交換時期に来ている物がまだ多数あり、順次容器交換を進めて行く。
・プラ容器（魚アラ桶）の廃棄	○	

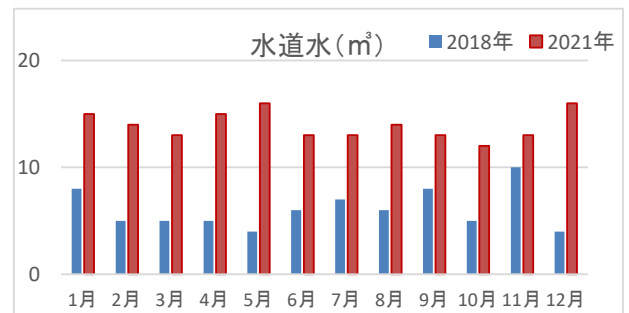


#### 取組紹介欄

経年劣化するプラ容器の交換を計画的に進める。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2016年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2021年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115	0

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	冬季の事務所使用量が、住居部分の風呂水利用の影響を受ける為、来期以降の事務所分については、風呂水利用のない夏場の使用量(2m <sup>3</sup> /月)を年間通しての基準値とする。併せて、年間を通じて、基準値設置の為に数量把握していた加美北倉庫の使用量も本年度を基準値とする。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	△	
・数量把握	○	



#### 取組紹介欄

洗車をする際は、こまめに水を止める。

周囲の環境への配慮の為、車両の汚れ、容器と冷蔵庫の洗浄を徹底して社員全員で取り組んでおり、水道使用量が増加した。2021年を新たな基準として、今後、削減に取り組んでいく。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年	8	5	5	5	4	6	7	6	8	5	10	4
2021年	15	14	13	15	16	13	13	14	13	12	13	16

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	においの原因となる車両の汚れ、容器と冷蔵庫の洗浄を徹底して社員全員で取り組んでいる。今後も環境への配慮を継続して取り組む。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項）	○	
・積み残しの削減	○	
・車両の清掃	○	

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**  
 法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	順守評価
廃棄物処理法	収集運搬業（動植物性残渣）	○
大阪府条例（流入車規制）	トラック、業務車	○
自動車Nox・PM法	トラック、業務車	○
家電リサイクル法	家庭用空調他	○
資源有効利用促進法	パソコン他	○
フロン排出抑制法	業務用冷蔵庫	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。  
 なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

**□緊急事態対応訓練**

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2021年12月10日	■実施場所 本社事務所
■参加者： 林・川村	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子  事務所からの出火を想定し、消火器での消火活動シミュレーション訓練を実施。 消火器の設置場所、バケツ置き場、避難場所を確認した。	

緊急事態の想定： コロナ禍における人員欠員時の対応	
■実施日： 2021年9月1日	■実施場所 中央卸売市場 本場
■参加者： 林・濱屋・金原	■実施内容： 人員欠員時の回収対応（打合せ）
■評価：	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
人員減少時の回収体制の確認。	

**□代表者による全体の評価と見直し・指示**

実施日： 2020年4月15日  
 代表者： 代表取締役 林 靖晃

【前回の指示への取組結果】	
<情報>	<見直し・指示>
◇自社を取り巻く環境問題の変化 環境対策の変更（冷蔵庫の設置とフォークリフト活用）	◇環境方針 持続可能な体制の構築
◇環境経営目標・計画の達成状況 環境経営対策の変更に伴う、新たな基準値の設定見直しをしたので、2021年度が新たな基準年度となる。	◇環境経営目標・環境経営計画 新たな基準数値の下、数値の意識を各担当者と共有し、目標の達成を目指す。
◇その他 ・利害関係者からの苦情・要請等 ・環境上の問題点等	◇実施体制他
臭気の低減、汚れ（車両・容器の洗浄）の改善	

- |           |  |   |
|-----------|--|---|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり                       |
| 環境経営目標・計画 | <input type="checkbox"/> 変更なし            | <input checked="" type="checkbox"/> 変更あり 実績を踏まえて見直す |
| 実施体制      | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり                       |

**□これまでの環境活動の紹介**

コロナ禍により、食育関連イベントが中止となり、食育活動は出来なかった。  
 事務所・加美北倉庫周辺の清掃、ライオンズクラブの献血活動の手伝いは継続。